

2026 年度 女性研究者キャリアパス支援プログラム 募集要項

1. 女性研究者キャリアパス支援プログラムの目的

本プログラムは、立命館大学に所属する専門研究員のうち、本大学において継続的な研究活動を引き続き行うことで今後の活躍が期待できると判断される優秀な研究者について、キャリアパスを積極的に支援することを目的とする。特定の分野に限定せず、人文社会科学から自然科学まで全ての分野を対象とし、募集をおこなう。なお、本プログラムの募集に当たっては、男女共同参画推進とダイバーシティ研究環境実現に向けた方針により、女性研究者のみを対象とする。

なお、2027 年度募集以降については、第 5 期研究高度化中期計画期間にあたり、本制度を含む研究高度化推進制度内容の変更、見直しを行う予定である。

2. 募集内容

採用職名	研究教員（助教）
募集人数	2 名程度
任用される所属先	衣笠総合研究機構、BKC 社系研究機構、総合科学技術研究機構、OIC 総合研究機構、立命館アジア・日本研究機構、立命館グローバル・イノベーション研究機構（R-GIRO）のいずれか
着任時期	2026 年 4 月 1 日
任 期	1 年以内の年度単位とする。 なお、契約の更新は、通算雇用期間が 10 年を超えない範囲で 4 回を限度に、継続審査での採択を条件とする。
申請資格	次の①～②の要件をすべて満たす者。 ① 2025 年度、応募時に本大学にて立命館大学専門研究員プログラムまたは立命館大学若手研究者育成プログラム、R-GIRO 研究プログラム、アジア・日本研究推進プログラム、AJI 大学院連携次世代研究者育成プログラムを原資として雇用されている女性の専門研究員、および RARA フェロー・RARA アソシエイトフェロープログラムによって雇用される女性の専門研究員、または立命館大学において専門研究員として雇用されている女性の日本学術振興会特別研究員 ② 本大学において研究を引き続き継続できる環境が整っていること
	受入教員の条件 (1) 雇用期間の定めのない本大学専任教員（教授・准教授）で、申請した研究計画終了時まで雇用期間の見込みがある。 (2) 研究活動を通じて、研究指導及び育成する役割が発揮できること。

待 遇 等	① 勤務：週 5 日 専門業務型裁量労働制を適用する ※適用に同意した場合は、1 日に 7 時間 30 分労働したものとみなす。 ② 給与：年俸 480 万円（税込） ③ 交通手当・扶養手当・住宅手当：支給しない ④ 私学共済事業団・雇用保険：加入する ⑤ 研究に支障の無い範囲であれば本大学の兼業規程に基づき、通年平均で学内外合計 4 授業時間までの授業担当は可能とする ⑥ その他の勤務条件は本大学の就業規則および雇用契約で定める
受給義務	① 採用年度期間中には、科学研究費助成事業－科研費－の申請を行うこと ② 採用年度末に報告書の提出を行うこと ③ 本大学の研究倫理指針を遵守すること
その他	① ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業等、男女共同参画推進に関わる各種施策・イベントへの参加及び協力に努めること ② 本大学が企画する公開講座・イベント等において、積極的な研究成果の発表に努めること ③ 所属研究機構長が指示する業務を遂行すること ④ 受入れ教員は当該プログラムで雇用した研究助教のキャリアパス形成に注力するとともに、進路についても把握に努めることとする

※ 各研究機構においては、「ライスボールセミナー」など、若手研究者のキャリアアップに向けた取組みを複数実施していることから、積極的な参加を期待する。

3. 審査手続

- 1) 審査基準に基づき、審査委員長（研究を担当する副学長）が指名する委員による書面審査および審査委員会による面接審査を経て、任用候補者を決定する。なお審査にあたっては、リサーチライフサポート室構成員の若干名を加えることができる。
- 2) 任用候補者は研究教員人事委員会にはかり、大学協議会にて決定する。
- 3) 審査結果を踏まえ、所属先研究機構の運営委員会および研究委員会において、結果報告する。

4. 審査基準

下表の基準に基づき、総合的に判断して採否を決定する。

対象	審査基準	評点
申請者	①学術の将来を担う優れた研究者となることが十分期待できること	10 点
	②研究業績が優れており、研究計画を遂行できる能力及び当該研究の準備状況が示されていること	
	③研究計画が具体的であり、優れていること	
	※「日本学術振興会・特別研究員制度（PD）」の採択実績のある者については、評点に考慮する。	
対象	審査基準	評点
受入教員	研究の活動・展開状況、研究教員（助教）受入環境の準備状況、研究教員（助教）の育成計画	A/B/C

5. 審査結果の通知

審査結果の通知については、2025 年 12 月 25 日（木）までに申請者にメールで通知する。

6. 申請書類および個人情報の取扱い

- (1) 申請書類等の提出物は審査のみに利用する。
- (2) 申請書類等より取得した個人情報は、審査の利用目的以外には利用しない。

7. 申請手続

所定の様式に基づき、学内メールアドレスからメール添付にて受入教員を同報 (Cc:) の上、申請する。「日本学術振興会・特別研究員制度 (PD)」の採択を受けたことがあるものについては、選考結果通知の写しを添付すること（選考結果通知を紛失等で提出できない場合は、Web サイト（http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_saiyoichiran.html）から採用者一覧を添付すること）。

なお、本プログラムへの申請について、任用を希望する所属先に対し、事務局から受け入れ確認を行う場合がある。

※事務局からの受信確認メールを以って提出完了とする（事務局からの受信完了メールが届かない場合は、お問い合わせください）。

申請期間：2025 年 9 月 29 日（月）～ 10 月 27 日（月）

申請書提出先・問合せ先：

担当課・担当者
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学びわこ・くさつキャンパス 防災システムリサーチセンター 3 階 BKC リサーチオフィス 國方、北村、汐崎 外線：077-561-2631／内線：515-6507 E-mail： rsupport@st.ritsumeai.ac.jp

8. その他

書類審査を通った任用候補者は審査委員会による面接を行う。

日程：2025 年 11 月 25 日（火）～ 12 月 5 日（金）を予定

以上